事業概要【市民みんなが健康で楽しく生涯活躍するまちづくりを目指す「スポーツ応援&子育 て応援」多目的市民交流施設整備事業)】

申請者	熊本県宇土市	初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	1,280,592千円 (80,181千円
経費の類型	ソフト 拠点整 事業 インプラ 整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的·効果	本事業は、「多目的市民交流施設」を整備することで、各種スポーツ大会に出場する市内外の人やその家族、また、イベントに参加する人の交流が促進され、同時にスポーツ弱者の運動環境を改善でき、あらゆる世代の市民がスポーツを通じて生涯活躍できる機会を創出することができる。さらに、多目的市民交流施設が宇土市の新しいシンボルとして、市外からの来訪者にも「宇土市の魅力をアピールできるような施設」となり、併せて、子どもたちや子育て世代の家族を地域の多様な主体の連携により、「市民みんなで子どもたちを支える施設」「あらゆる世代が交流できる施設」として機能することで、あらゆる世代から、定住地として選ばれるまちづくりが実現できる。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 図書スペースや児童遊戯スペース、市民交流スペース等を併せ持った「多目的市民交流施設」を整備し、また、隣接する船場川調整池に周回ジョギングコースも整備する。 【ジョギングコース整備】 〇約1,200mの遊歩道にウレタン舗装、照明設備を設置する。また、転落防止フェンス500m・ベンチを10個設置する。・実施設計業務委託料 13,328千円・建設費等 66,853千円 合計 80,181千円	【イメージ:子育て交流スペース】 【イメージ:多目的市民交流施設外観】	
地域の多様な 主体の参画	・市民が利用しやすく親しみを感じることができる施設の実現のため、 メディアに精通したプロデューサーを招聘し、また、市民等とのワーク ショップを開催して利用者目線での意見を吸い上げ、事業内容への	※カッコ内の数 ②西部地区中等 35%)	曽減数(+60人) 学校の部活動(クラブ活動)加入率(+

「KPI増加分の

累計 |の目標値

③多目的市民交流施設の利用者数(+8,500人)

④企業協賛金の寄付件数(+50件)

反映に取り組む。